

長崎市総合運動公園、長崎公園及び長崎東公園

指定管理者候補者選定審査会審査報告書

(長崎市総合運動公園)

令和元年 10 月

令和元年 10月 24日

長崎市長 田上 富久 様

長崎市総合運動公園、長崎公園及び長崎東公園
指定管理者候補者選定審査会

会 長 李 桓



長崎市総合運動公園、長崎公園及び長崎東公園
指定管理者候補者選定審査会における審査結果について（報告）

長崎市総合運動公園の指定管理者の指定に係る申請内容の審査を行いましたので、審査結果について次のとおり報告します。

1 審査結果

- (1) 第一順位 株式会社 長崎消毒社
- (2) 第二順位 株式会社 ビバホーム

2 選定審査会委員の構成

会 長	李 桓	長崎総合科学大学 准教授
職務代理者	阿南 祐也	NPO法人長崎ウェルネススポーツ研究センター 理事長
委 員	田中 一誠	九州北部税理士会長崎支部 会員
委 員	林田 米蔵	長崎市PTA連合会 副会長
委 員	渡辺 雄児	公益財団法人長崎市スポーツ協会 理事長

3 審査の方法

応募者から提出された申請書類を基に、募集要項に記載された応募資格等の要件を満たしているかを事務局において確認し、事業計画書の内容審査や面接により各委員が総合評価を行いました。

審査の結果、合計点数が最も高い団体を第一順位として選定し、以下、指定管理者として適当と思われる団体の順位付けを行いました。

なお、審査にあたっては、公平性及び公正性を確保するためすべての審査において団体名を伏せて実施しました。

4 審査の経緯

回数	開催日	内容
第1回	令和元年7月12日	<ul style="list-style-type: none">・会長の選任・指定管理者制度の概要説明・利用料金制度の概要説明・公園施設の概要説明・募集要項の説明・評価項目及び配点の決定・価格点の考え方の決定
第2回	令和元年8月5日	<ul style="list-style-type: none">・採点方法の決定・採点表様式の決定・施設の視察
第3回	令和元年10月17日	<ul style="list-style-type: none">・面接・指定管理者候補者順位の決定

5 申請団体（届出順）

- (1) 株式会社 長崎消毒社
- (2) 株式会社 ビバホーム

6 審査結果（採点結果は別紙のとおりです。）

- (1) 第一順位 株式会社 長崎消毒社

公園の設置目的を理解し、管理経験を活かした具体的で、実現可能性が高い提案であった。また、芝生の管理など実態や目的がしっかりしており、平等利用にも十分な配慮があると思われるが、職員配置について検討して欲しいという意見もあった。

- (2) 第二順位 株式会社 ビバホーム

利用者のサービス向上の計画に子育て支援業を取り入れている点、事故・防災時の対応についてはマニュアル化がされていることが評価を受けたが、事業計画について抽象的な印象があり、基本事項においては競技団体への関心が弱く、第一順位の団体と比べ評価が低く第二順位となった。

7 審査会総評

第一順位者については、当公園において、管理経験を活かした具体的で実現可能性が高い提案がなされている点、利用者からの高い評価を受けている点、施設管理、特に芝生の管理が優れている点について審査会で高評価を得られた。

第二順位者については、緊急時の対応についてマニュアルの整理がなされているものの、事業計画について具体性に欠けている。

管理運営体制については両者とも問題なかったが、管理実績の裏付けがあり、計画に具体性のある点で評価の高かった申請団体が第一順位者となった。

(別紙)

採点結果

区分	評価項目	配点		第一順位	第二順位
		各委員	全体	株式会社長崎消毒社	株式会社ビバホーム
技術点	1 事業計画	32	160	137	96
	(1) (施設の設置目的と計画) 施設の設置目的等に合致した基本方針・理念を理解し事業目的に合った事業計画であるか	12	60	54	36
	(2) (サービスの向上) 施設の利用者の増加や利便性を高めるための提案があるか	12	60	51	36
	(3) (評価と改善) 事業の提案に創意工夫や評価・改善体制があるか	8	40	32	24
	2 基本事項	16	80	69	54
	(1) (基本方針) 施設の設置目的を踏まえた運営方針・理念となっているか	8	40	34	22
	(平等利用の確保) 施設の運営について、公平性を確保する考え方と方策が適切であるか	4	20	18	16
	(2) (個人情報の保護) 施設の利用者の個人情報の保護に関する考え方と取り組みは適切か	4	20	17	16
	3 管理運営体制	16	80	65	58
	(1) (人員配置) 職員配置は、当該施設の業務を行うのに適切か	8	40	32	28
(2) (経理) 経理・管理業務の基準等は適切であるか	4	20	17	14	
(3) (緊急時の対応) 防犯・防災等の未然防止に対する取り組みは適切か 事故等、緊急時における、連絡体制、マニュアル等危機管理体制は適切か	4	20	16	16	
技術点の得点 合計		64	320	271	208
価格点	4 価格	16	80	65	40
総得点		80	400	336	248